

第2期群馬県特別支援教育推進計画の進捗状況について

1 計画の実施

本計画は、平成30年2月に策定し、平成30年度は5年計画（H30～H34）の1年目に当たる。

2 計画の基本目標

- 基本目標1 多様な学びの場における充実した指導及び支援の実現
- 基本目標2 各学校に対する充実した支援の実現
- 基本目標3 発達段階や学校段階を通じた切れ目ない支援の実現
- 基本目標4 すべての教員の特別支援教育に関する専門性向上の実現
- 基本目標5 共に生き、共に学ぶ環境の実現

3 基本目標に係る目標値（平成34年度達成目標）

| 項 目 | | 目 標 値 | H30実績 |
|------------------------------|-------|---|-----------------|
| 「個別の指導計画」の作成率 [*] | 目標値 | 幼95% 幼型認こ95% 幼保認こ95% 小100% 中100% 高校80% | |
| | H30実績 | 幼79.4% 幼型認こ42.9% 幼保認こ45.2% 小98.1% 中94.5% 高校66.2% | |
| 「個別の教育支援計画」の作成率 [*] | 目標値 | 幼60% 幼型認こ60% 幼保認こ60% 小100% 中100% 高校55% | |
| | H30実績 | 幼46.0% 幼型認こ71.4% 幼保認こ66.7% 小95.8% 中89.0% 高校30.9% | |
| 居住地校交流を行う児童生徒の率 | | 小30% 中15% | 小36.8% 中18.8%※1 |
| 特別支援教育に関する相談支援 | | 11,000件 | 11,242件 ※1 |
| 特別支援教育研修受講率 ^{**} | | 100% | 97.7% |
| 高等部生徒の就業体験受入可能な企業開拓 | | 300箇所 | 297箇所 ※1 |
| 高等部生徒の一般就労率 | | 40% | 30.7%（H29卒） |

※1) は、H30.12.31現在の値

* 「作成率」は、各学校種における計画を作成している学校の割合のこと。（文科省調査事項）

** 「受講率」は、平成15年以降、受講合計が概90分を超えた者の割合のこと。（文科省調査事項）

4 計画推進のための運営会議の開催

運営会議を年2回（5月、2月）開催し、関係者・団体等による協議を行い、第2回運営会議では推進計画1年目の成果と課題を協議し、次年度に生かすことにしている。

| | 成 果 | 課 題 |
|-------|--|---|
| 基本目標1 | ○高校通級制度を開始し、入級生徒に対して自立活動の指導を実施できた | ●個別の指導計画及び個別の教育支援計画の日常的な活用の推進 |
| 基本目標2 | ○小・中学校、高等学校等サポートを通じ、ケース会議の実施など、組織的な支援を促す取組が進んだ | ●60分ケース会議を中心とする学校現場の自立解決力のさらなる向上 |
| 基本目標3 | ○新たに「ぐんまグッジョブフェア」を開催した | ●就学時に個別の教育支援計画を就学先に確実に引き継ぐための支援体制の研究推進 |
| 基本目標4 | ○発達障害等に係る研究協議会に多数の参加者があった | ●校内研修やOJTを通じて特別支援教育への関心を高めることに寄る免許状取得の推奨 |
| 基本目標5 | ○ハートフルアート展に県内外から多数の来客があり、理解啓発を推進できた | ●交流及び共同学習が単なる交流にとどまらず、教育課程に位置づけ、組織的・計画的に実施する取組の推進 |